

緊急車両乗入れ可能なストロング仕様デッキ

耐風圧のtypePDPも ケーワンシステム

北海道を中心に二重床の供給・施工を手掛ける、万協フロアーの特約店でもあるケーワン



システム(札幌市、原 晃値を考慮して開発)が提供された。硬さ試験や弾力性、高機能デッキシステム「KEYデッキ文教P layタイプ」の利用が広がっている。

同商品は、ZAM鋼製床下地と人工木で形成するウッドデッキに、体育館で求められる床の適度な硬さと軟らかさを取り入れたシステム。転倒時のけがを減らすため、緩衝効

果たしたのが、車両乗入れを可能にした「typePDP」だ。ビルの屋上やサー

面は適度な軟らかさを保ちながら、面剛性を高めた。

館の床の硬さ100G以下を達成。JIS A18519準拠試験もクリアし、国内で初めてウッドデッキでの安全性を数値で実証

さらに、用途に合わせた製品も開発。耐風圧の性能を持たせた「typePDP」だ。ビル

2.ソトラックなどで車両乗り入れ試験を行い、総積載荷重量5tまで耐えられることを証明。緊急車両の乗り入れも可能だ。

さらなる性能向上を追求したのが、車両乗入れを可能にした「typePDP」だ。ビル

「文教P layタイプは、適度な硬さを実現したストロング仕様だ。万協フロアーを採用し、文教P layタイプは、強度の高さは試験で証明

強度の高さは試験で証明

「文教P layタイプは、適度な硬さを実現したストロング仕様だ。万協フロアーを採用し、文教P layタイプは、強度の高さは試験で証明

強度の高さは試験で証明